

H29.12月25日

プロジェクトの開始に伴い、授業に「ものづくりによる地域貢献」がある岩国工業高等学校の生徒らが参加し、どんな障害があるのかを探った。
プロジェクトは、車いすで生活する中学生の「錦帯橋を車いすで渡りたい」との願いをきっかけに、社協や車いす利用者ら官民協働で生まれた。
市内の介護支援専門員が提案した牽引(けんいん)式の補助装置を使い、利用者の視点で問題点を探っ

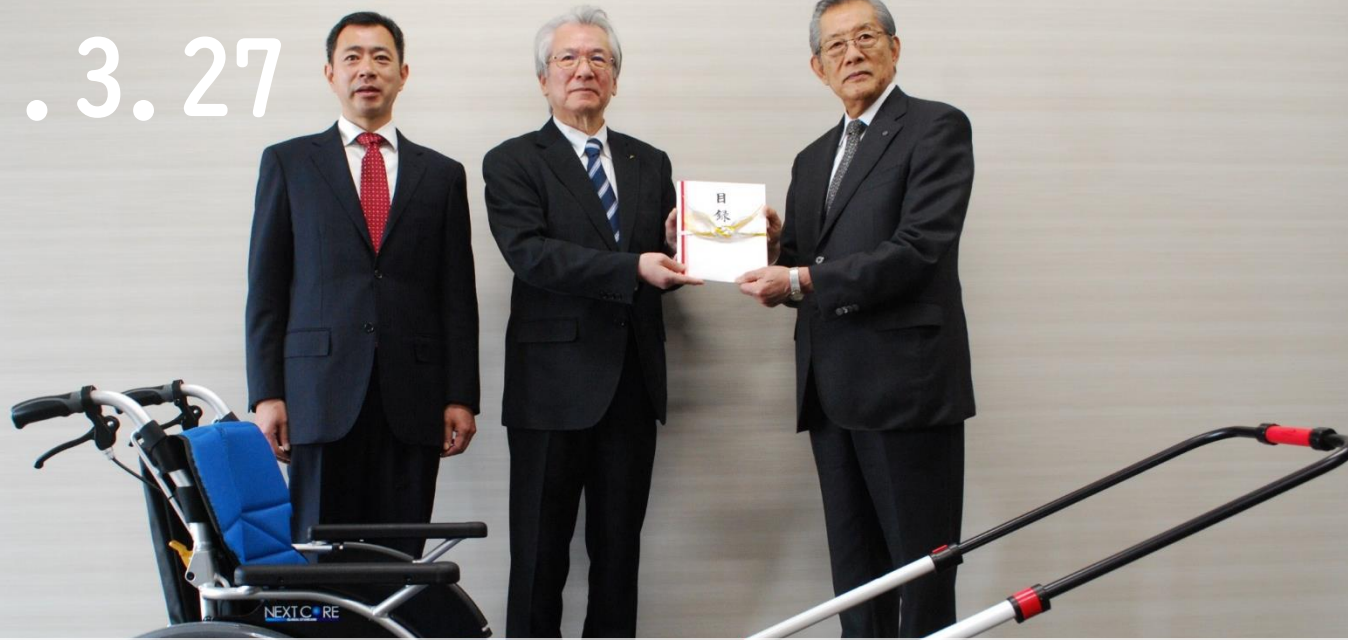




岩国工業高等学校×社協の様々な渡り方へのアプローチ検証



H31.3.27



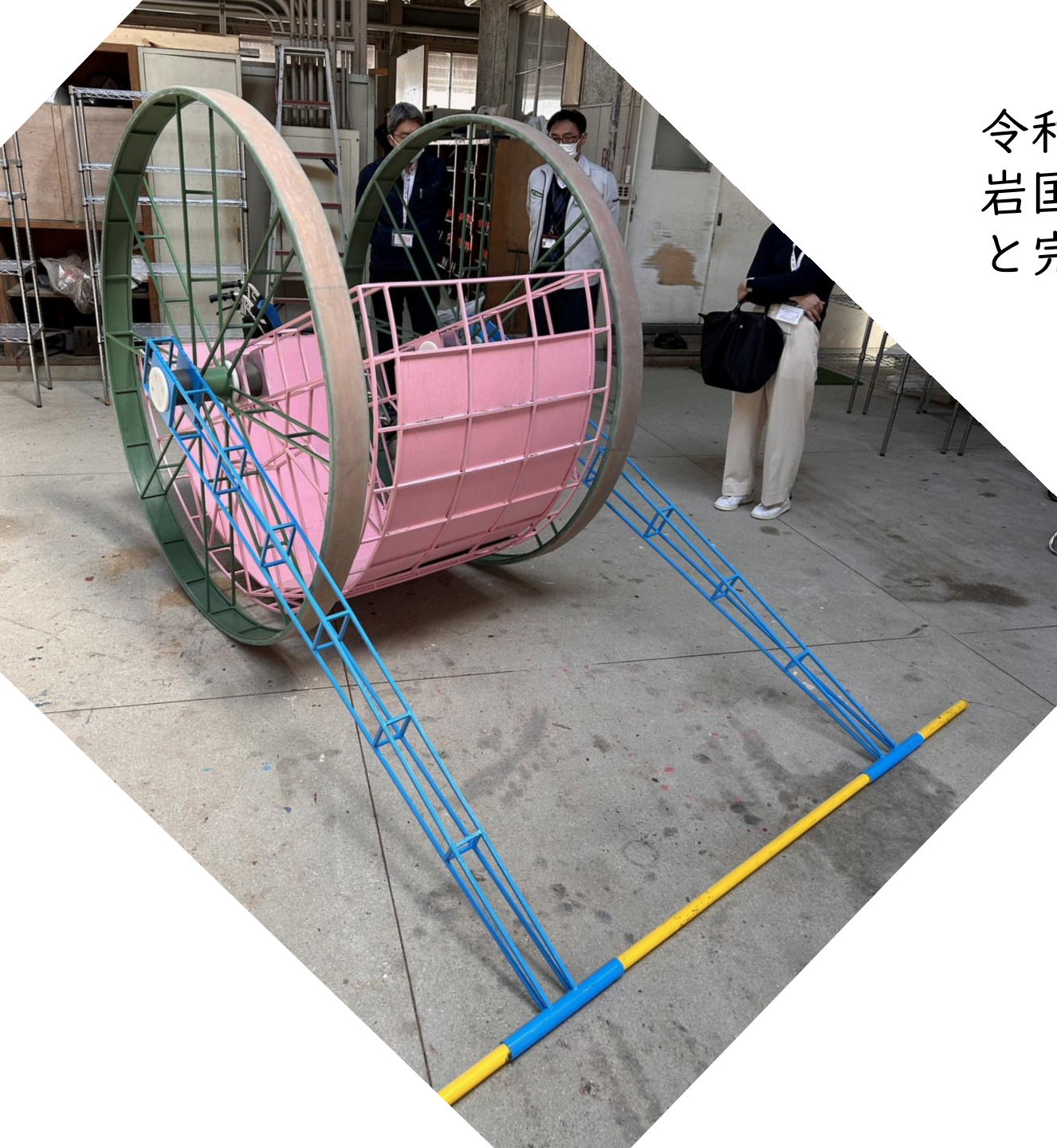
災害時の緊急避難に備える。
気軽にレジャーを楽しむ。
介護負担を軽減する。



岩国市農業協同組合様から渡り方開発における
検証用機材の贈呈



令和6年3月27日(水)
岩国工業高等学校にて、岩国市障害者支援課
と完成品視察



車椅子で錦帯橋を渡ろうプロジェクト経緯①

H29年度

H30年度

H31(R1)年度

R2年度

錦帯橋課×障害者支援課と協議(隔月程度)

錦帯橋課より、障害者支援課と協議をし、
渡り方確立後に提案するよう指示あり

H28

H29

12/25

H30

1/20

H30

5/28

H30

7月

H31

3/27

H31

12/3

R2

1/17

錦帯橋を車椅子で渡りたいとの相談

ニーズ調査実施(県内障害者)

錦帯橋を車椅子で渡ろうプロジェクト発足

錦帯橋を車椅子で渡ろうプロジェクト
キックオフセミナー

岩国工業高等との渡り方共同研究開始

西日本豪雨にて一時休止

J A岩国市より、検証機材の寄贈

「ジンリキ」を
利用しての検証

機材を活用しての
渡り方研究

模擬橋を利用
して、検証



錦帯橋での検証
を調整

錦帯橋への負荷や
観光客の影響にて
現地検証断念

神社の石段を利用
して、検証



赤い羽根テーマ募金
1月～3月

車椅子で錦帯橋を渡ろうプロジェクト経緯②

